

授業科目名	臨床歯科・口腔外科学	授業形態	講義	配当学期	2年（前期）
担当教員名	島本裕士	単位数	1単位	時間数	15時間
授業概要 学習目標	〔授業概要〕 口腔機能（摂食・咀嚼・嚥下・言語・構音）は、ひとが人間として健康な生活を営む上で、重要な機能である。基本的な口腔機能、治療、疾患について学ぶ。合わせて、オーラルフレイル、口腔機能低下症などについても学ぶ。 〔学習目標〕 言語聴覚士として必要なレベルの口腔機能や歯科関連の用語を理解する オーラルフレイル等、予防や地域リハビリテーションの状況を理解する 嚥下や構音等のリハビリテーションの特異性について学ぶ 他の疾患と歯周病との関連性について理解する				
授業回数	授業内容				
第 1 回	口腔機能とは？フレイルとオーラルフレイル				
第 2 回	顔面・顎・口腔組織の発生と局所解剖（骨・筋組織・神経支配、舌、口腔粘膜 他）				
第 3 回	顔面・顎・口腔組織の機能				
第 4 回	歯と歯周組織の構造と機能（咬合、咀嚼 他）				
第 5 回	顎関節と大唾液腺の構造と機能（全身、ホルモンとの関連 他）				
第 6 回	顎関節及び大唾液腺疾患（顎関節症、唾石症 他）				
第 7 回	補綴、器具や用語の確認。				
第 8 回	授業の総まとめ				
評価方法	期末試験				
教科書 参考図書	〔教科書〕 『言語聴覚士のための臨床歯科医学・口腔外科学』 道 健一編 医歯薬出版				
履修上の 留意点					
メッセージ					